

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年1月に教育総務課にて事後評価を実施し、令和5年1月教育委員会会議で報告した

(2) 評価の方法

教育総務課において、作成した施設整備計画の目標に基づき事後評価を実施した。

4. 総合的な所見

施設整備計画計上事業の全てについて、計画どおりに実施することができた。今後も安全安心な教育環境の確保に重点を置き、各施設における整備の必要性を十分検討した上で事業を推進する。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

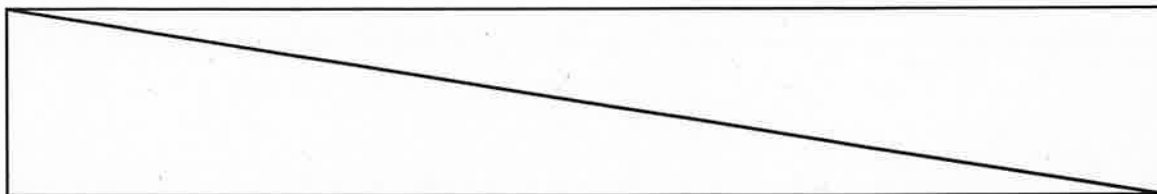
【所見】

小学校2校の屋内運動場において老朽化対策を図る整備を計画どおり実施できた。施設内外部の大規模改修を一体的に行うことにより、経年による消耗や機能低下が解消され、児童の安全性の確保と安心で豊かな教育環境の整備を図ることができた。また、鬼石北小学校では、多目的トイレの新設を行い、避難所としての防災機能の補完を行うことができた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

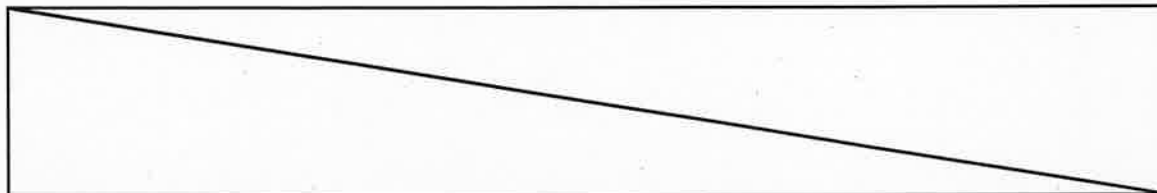
【所見】



(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

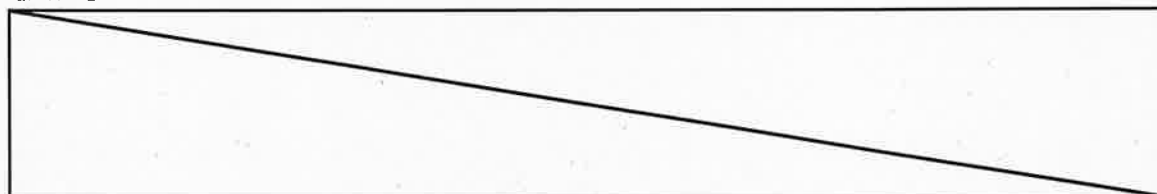
【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

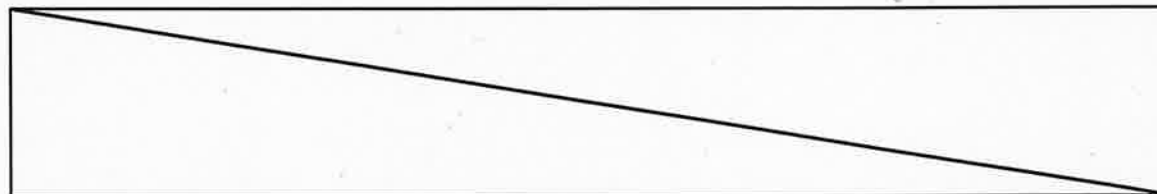
【所見】



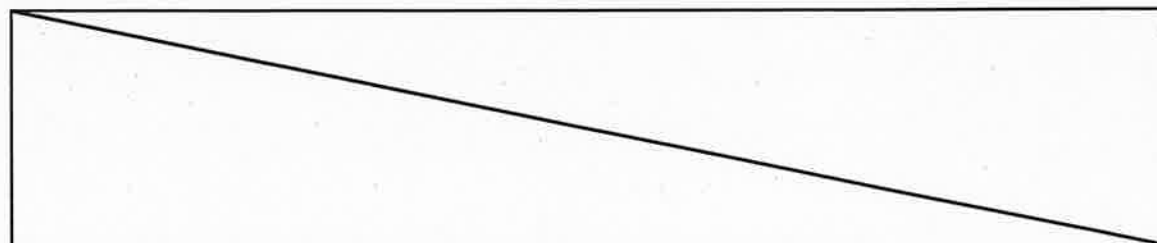
(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況



(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
藤岡第一小学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	R	R4.7～R4.12	R4.12.28		
鬼石北小学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	S	R4.7～R4.12	R4.12.28		